



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 極東開発工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7226 URL http://www.kyokuto.com/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 和也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総務部長 (氏名) 吉田 豊 TEL 0798-66-1000
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	25,536	6.0	946	△23.1	1,059	△31.2	846	△21.6
2019年3月期第1四半期	24,084	4.5	1,230	△25.6	1,540	△17.6	1,080	△22.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 581百万円 (△14.3%) 2019年3月期第1四半期 678百万円 (△66.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.31	—
2019年3月期第1四半期	27.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	135,254	90,469	66.5
2019年3月期	138,878	90,857	64.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 89,924百万円 2019年3月期 90,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	56,000	6.1	3,200	△8.9	3,300	△12.8	2,200	△14.7	55.38
通期	116,000	1.5	7,400	△13.5	7,500	△14.9	5,200	△17.3	130.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	42,737,668株	2019年3月期	42,737,668株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,010,883株	2019年3月期	3,010,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	39,726,785株	2019年3月期1Q	39,727,693株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後の様々な要因により実際の業績が予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続いた一方で、輸出や生産に弱さが見られたほか、米中貿易摩擦の長期化など懸念事項を抱えながら推移しました。

このような状況下、当社グループは新中期経営計画（3カ年計画）2019-21 ～To the Growth Cycle～（2019年4月1日～2022年3月31日）の初年度として、企業品質の向上と社会的価値の深化を目指して諸施策を実行しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は前年同期と比較して、売上高は1,451百万円（6.0%）増加して25,536百万円となりました。営業利益は284百万円（23.1%）減少して946百万円、経常利益は480百万円

（31.2%）減少して1,059百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は233百万円（21.6%）減少して846百万円となりました。

次に連結ベースでのセグメント別の概要を前年同期と比較してご説明申し上げます。

①特装車事業

国内需要は引き続き堅調に推移し、積極的な受注の取り込みを図ったほか、生産の効率化と合理化を進めました。

また、5月には7トンリヤダンプトラックを改良したほか、6月には後部格納式テールゲートリフタ「パワーゲート® GⅡ1000 / GⅢ1000」をモデルチェンジしました。

これらの結果、売上高は1,052百万円（5.1%）増加して21,882百万円となりました。営業利益は255百万円（25.9%）減少して730百万円となりました。

なお、当社特定子会社であるTrex Thairung Co., Ltd.（以下、TTR社）がタイ王国において展開している事業について、当社グループが保有するTTR社の全株式を現地合弁先のTHAI RUNG UNION CAR PUBLIC CO., LTD.に7月30日付で譲渡いたしました。

今後は当社グループとして技術支援を行うことによりタイビジネスの継続を図るほか、今回の事業再編に伴い経営資源をより投資効果の高い分野に投入してまいります。

②環境事業

プラント建設では前連結会計年度に引き続き受注済物件の工事を進め、宮城県大崎市・色麻町・加美町・涌谷町・美里町の1市4町で構成される一部事務組合である大崎地域広域行政事務組合様より受注しておりましたリサイクルセンターが2019年6月に完成しました。

また、メンテナンス・運転受託などストックビジネスへの注力および、バイオガスプラント事業においても新規受注に向けた活動を行いました。

これらの結果、売上高は467百万円（27.2%）増加して2,186百万円となりました。営業利益は36百万円（21.3%）減少して133百万円となりました。

③不動産賃貸等事業

立体駐車装置はリニューアル及びメンテナンスのストックビジネスへの注力と併せ、新規物件についても積極的な受注活動を行いました。コインパーキングは採算性重視の事業地展開を図りました。

これらの結果、売上高は73百万円（4.4%）減少して1,603百万円となりました。営業利益は18百万円（6.9%）増加して278百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は3,623百万円(2.6%)減少して135,254百万円となりました。

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により3,705百万円(4.6%)減少して77,052百万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産の増加等により81百万円(0.1%)増加して58,202百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は未払法人税等の減少等により3,011百万円(7.4%)減少して37,860百万円、固定負債は繰延税金負債の減少等により223百万円(3.1%)減少して6,925百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少等により387百万円(0.4%)減少して90,469百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末現在の自己資本比率は66.5%(前連結会計年度末64.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、現時点では概ね公表値どおりに進捗しているため、2019年5月10日に公表いたしました業績予想の修正は行いません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,583	10,589
受取手形及び売掛金	43,616	34,983
有価証券	9,133	10,700
商品及び製品	1,198	2,123
仕掛品	5,560	6,653
原材料及び貯蔵品	9,177	10,571
前払費用	510	438
その他	1,045	1,047
貸倒引当金	△67	△54
流動資産合計	80,757	77,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,479	11,604
機械装置及び運搬具（純額）	5,567	5,538
土地	20,564	20,706
建設仮勘定	166	228
その他（純額）	1,395	1,377
有形固定資産合計	39,174	39,455
無形固定資産		
その他	706	730
無形固定資産合計	706	730
投資その他の資産		
投資有価証券	15,990	15,534
長期前払費用	259	239
繰延税金資産	271	240
その他	2,427	2,712
貸倒引当金	△710	△710
投資その他の資産合計	18,239	18,016
固定資産合計	58,120	58,202
資産合計	138,878	135,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,373	16,283
電子記録債務	10,225	10,248
短期借入金	2,938	3,026
1年内返済予定の長期借入金	600	637
未払法人税等	2,058	264
未払消費税等	1,100	323
未払費用	4,319	2,994
引当金	1,187	2,160
その他	1,067	1,921
流動負債合計	40,871	37,860
固定負債		
社債	—	50
長期借入金	600	683
長期預り保証金	2,090	2,032
退職給付に係る負債	780	708
引当金	140	143
繰延税金負債	2,742	2,510
その他	795	797
固定負債合計	7,149	6,925
負債合計	48,020	44,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,899	11,899
資本剰余金	11,718	11,679
利益剰余金	64,279	64,300
自己株式	△2,152	△2,152
株主資本合計	85,745	85,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,878	4,604
為替換算調整勘定	△3	32
退職給付に係る調整累計額	△462	△439
その他の包括利益累計額合計	4,412	4,197
非支配株主持分	699	545
純資産合計	90,857	90,469
負債純資産合計	138,878	135,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	24,084	25,536
売上原価	19,483	21,133
売上総利益	4,600	4,402
販売費及び一般管理費	3,369	3,456
営業利益	1,230	946
営業外収益		
受取利息及び配当金	218	219
為替差益	137	—
雑収入	13	18
営業外収益合計	369	238
営業外費用		
支払利息	23	20
持分法による投資損失	12	59
為替差損	—	25
雑支出	24	20
営業外費用合計	60	125
経常利益	1,540	1,059
特別利益		
固定資産売却益	2	1
その他	0	—
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産処分損	11	37
災害による損失	—	1
その他	—	2
特別損失合計	11	41
税金等調整前四半期純利益	1,531	1,019
法人税等	512	232
四半期純利益	1,018	787
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△61	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,080	846

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,018	787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	△273
為替換算調整勘定	△156	19
退職給付に係る調整額	17	23
持分法適用会社に対する持分相当額	1	24
その他の包括利益合計	△339	△205
四半期包括利益	678	581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	773	631
非支配株主に係る四半期包括利益	△94	△49

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

重要な連結子会社以外の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	特装車事業	環境事業	不動産賃貸等 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,825	1,718	1,539	24,084	—	24,084
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	0	137	141	△141	—
計	20,830	1,719	1,676	24,226	△141	24,084
セグメント利益	986	169	260	1,415	△184	1,230

(注) 1 セグメント利益の調整額△184百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△186百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	特装車事業	環境事業	不動産賃貸等 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	21,879	2,186	1,470	25,536	—	25,536
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	0	132	136	△136	—
計	21,882	2,186	1,603	25,673	△136	25,536
セグメント利益	730	133	278	1,142	△196	946

(注) 1 セグメント利益の調整額△196百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△198百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

(特定子会社の異動を伴う子会社株式の譲渡)

当社は、2019年7月24日開催の取締役会において、以下の通り、特定子会社であるTrex Thairung Co., Ltd. (以下、TTR 社) がタイ王国において展開している事業について、当社グループが保有するTTR 社の全株式を譲渡することについて決議し、2019年7月25日付で株式譲渡契約を締結の上、同月30日付で譲渡を実行いたしました。

なお、この株式譲渡により、TTR 社は当社の特定子会社ではなくなり、連結の範囲からも除外されます。

1. 株式譲渡の理由

当社および当社の特定子会社である日本トレクス株式会社(以下、日本トレクス)は、2014年5月にタイ王国において、自動車・建機メーカーのサプライヤーで、カーディーラー経営や自社ブランドの自動車販売なども行うTHAI RUNG UNION CAR PUBLIC CO., LTD. (以下、タイルーン社)と泰国三井物産株式会社の現地子会社であるMITSIAM INTERNATIONAL, LIMITED (以下、ミットサイアム社)との4社合弁にてTTR 社を設立し、2015年10月の工場竣工以来、現地向けのバンボデーおよび特装車の生産・販売を行ってまいりました。

しかしながら、中核製品として期待しておりましたウイングバンの需要が当初想定を大きく下回ったことや、現地の不安定な雇用慣行により操業度が向上しないこと等の要因から、操業以来厳しい環境が続いており、また中期的にも業績の改善が見込めないことなどから、当社、日本トレクスおよびミットサイアム社が保有するTTR 社の全株式をタイルーン社に譲渡し、今後は当社グループとして技術支援を行うことによりタイビジネスの継続を図ることといたしました。

今回の事業再編によって経営資源をより投資効果の高い分野に投入し、新たに策定いたしました新中期経営計画2019-21～To the Growth Cycle～(2019年4月1日～2022年3月31日)の達成に向けグループ一丸となって努めてまいります。

2. 譲渡する相手会社の名称

THAI RUNG UNION CAR PUBLIC CO., LTD.

3. 株式譲渡実行日

2019年7月30日

4. 当該子会社の名称、事業内容及び当社との取引関係

(1) 名称

Trex Thairung Co., Ltd.

(2) 主な事業内容

ウイングバン、10ドアバン、ダンプトラック、ミキサートラックの製造・販売

(3) 当社との取引関係

当社は、当該会社に対して技術支援及び部品供給を行っています。

5. 譲渡株式数、譲渡価額、譲渡損益及び譲渡後の所有株式数

(1) 譲渡株式数

4,891,500株 (議決権所有割合: 45%)

《内訳》

極東開発工業株式会社 1,630,500株 (議決権所有割合: 15%)

日本トレクス株式会社 3,261,000株 (議決権所有割合: 30%)

(2) 譲渡価額 (※1 THB=3.5円で換算)

101,480千THB (355百万円)

《内訳》

極東開発工業株式会社 33,830千THB (118百万円)

日本トレクス株式会社 67,650千THB (236百万円)

(3) 譲渡損益

本件に関連して、2020年3月期連結決算の特別損失に592百万円(予定)を、個別決算の特別損失に210百万円(予定)をそれぞれ計上いたします。

(4) 譲渡後の所有株式数

0株 (議決権所有割合: 0%)